

平成25年度 第3回呉市地域公共交通協議会

- 議 事 要 旨 -

日 時 平成26年3月12日（水）

16時00分～16時40分

場 所 呉市福社会館2階 202会議室

1 開 会

2 議 事

(1) 生活交通運行事業者（候補者）の選定結果について……………資料1

(2) 生活交通改善事業計画（案）について……………資料2

3 その他

4 閉 会



(1) 生活交通運行事業者（候補者）の選定結果について

発言者	発言要旨
■資料1について、事務局より説明	
副会長	質疑等があればお願いします。
副会長	各路線に1社しか応募がなかったのか。
事務局	広地区の2路線については、当初、2社の応募があったが、そのうち1社については、プロポーザルの参加資格要件の一つである、「過去3年間に重大事故を起こしていないこと」という要件を満たせず、辞退届が提出されたため、最終的に各路線1社となった。
副会長	運行期間を平成26年10月1日から平成27年3月31日までの半年としているが、その後は再度、公募を行うということか。
事務局	半年間は運行をお願いし、会社の運営状況や事故の発生状況等を見て、問題があるようであれば再公募も検討するが、基本的には継続して運行をお願いしたいと考えている。
副会長	一定期間運行した後、再公募の実施も検討して良いと思うがどうか。
事務局	バス運行には慣れが必要であり、ある程度、継続して運行するのが望ましいと考えている。
副会長	その他、質疑等があればお願いします。無いようなので、本件については承認されたこととして異議はないか。
一 同	異議なし。

(2) 生活交通改善事業計画（案）について

発言者	発言要旨
■資料2について、事務局より説明	
副会長	質疑等があればお願いします。
委員	ノンステップバスを新たに購入するということは、広島電鉄が所有するバスの総車両数が増えるということか。
事務局	古い車両は廃車するので、総車両数は変わらない。
副会長	ノンステップバスと通常のバスでは、費用はどの程度違うのか。
事務局	大型のノンステップバスが約 2,500 万円、一般的なツースtepバスが約 2,000 万円である。
副会長	バリアフリーには、バス車両だけでなく、歩道やバス停の整備も必要である。また、環境を整備しても、バスの停車位置が悪ければ意味がない。運転する人がきちんとバス停の近くに停車することも必要である。
委員	運転士には、できるだけ歩道に寄せて停車するよう指導はしているが、歩道の方が高くなっている箇所もあり、物理的にも、技術的にも難しい部分がある。この件については、今後、改善に向け、呉市に相談させていただく。
事務局	道路には、国道・県道・市道があり、それぞれ対応する部署が異なっているが、今後、関係部署と協議していきたい。
委員	広島市でもバス停について同様の問題があり、バス会社と各道路管理者が、都合の悪いバス停について、現地で状況確認を行ったことがある。道路管理者の方でもどのバス停で都合が悪いのか、把握できていない状況にある。そういった場を通して、バス停付近で何らかの工事が行われる際には改善していこうという取り組みが行われている。そういった取り組みも参考にご検討いただきたい。
委員	バスの運転手がとても親切になった。また、高齢者が乗降の際、段差があると、かなり負担が大きい。ノンステップバスの導入は本当にありがたい。
副会長	その他、質疑等があればお願いします。無いようなので、本件については承認されたこととして異議はないか。
一同	異議なし。

- その他 -

発言者	発言要旨
副会長	・せっかくの機会ですので他に何かありますか。無いようなので、これで閉会とさせていただきます。